

⚠ この説明書はステンレス脚専用の組立説明書です。

KUMISETSU



部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	天板 ※1	1	⑤	六角ボルト(短)	16
②	脚部	2	⑥	六角レンチ	1
③	貫	2	⑦	フェルト	4
④	六角ボルト(長) ※2	8			

※1 ご購入いただいた商品によって一部形が異なります。

※2 ご購入いただいた商品の幅によって個数が異なります。(最大8個)

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

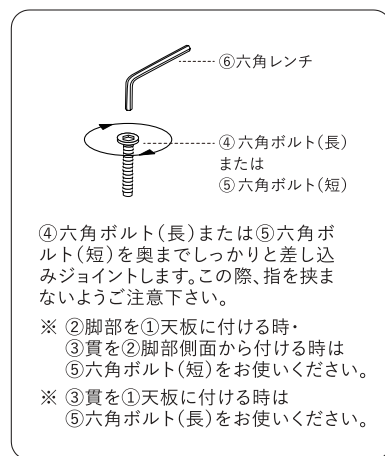
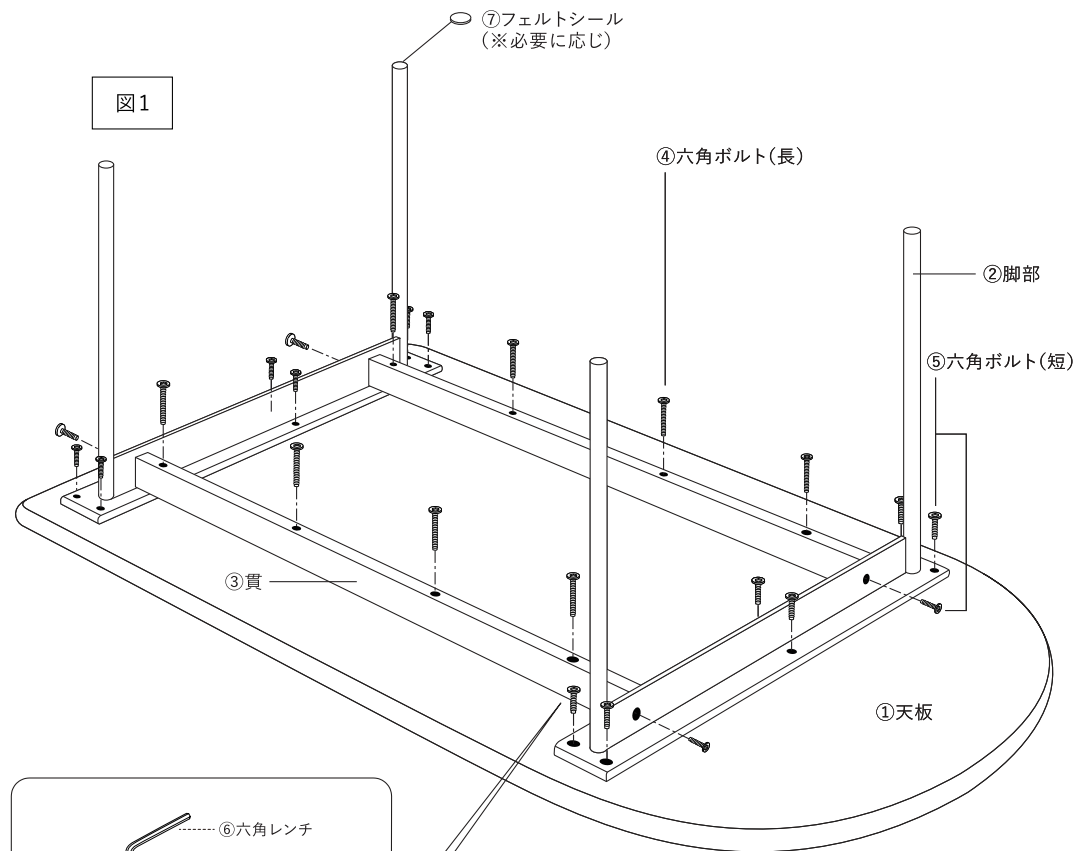
KUMISETSU



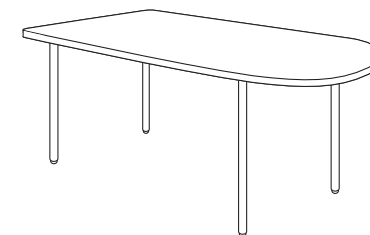
手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- ①天板の裏側に右図のように②脚部と③貫を置きます。(図1)
- ②脚部を①天板に⑤六角ボルト(短)で合計12カ所取り付けます。
※この際ネジは仮止めにしてください。
- ③貫を①天板に④六角ボルト(長)で合計8カ所
②脚部側面から⑤六角ボルト(短)で合計4カ所取り付けます。
※商品の幅によって貫を取り付ける六角ボルトの個数が異なります。
※この際ネジは仮止めにしてください。
- 脚裏に⑦フェルトを貼りつけます。(図1)
- 最後に⑥六角レンチで各ボルトをしっかりと締めこみます。
商品を起こしてガタつきがある場合、脚先のアジャスターで調整してください。



完成図



⚠ この説明書はオーク脚専用の組立説明書です。

KUMISETSU



部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	天板 ※1	1	⑤	六角ボルト(短)	12
②	脚部	2	⑥	ハーフムーンワッシャー	4
③	棚板	1	⑦	六角レンチ	1
④	六角ボルト(長)	4	⑧	フェルト	4

※1 ご購入いただいた商品によって一部形が異なります。

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

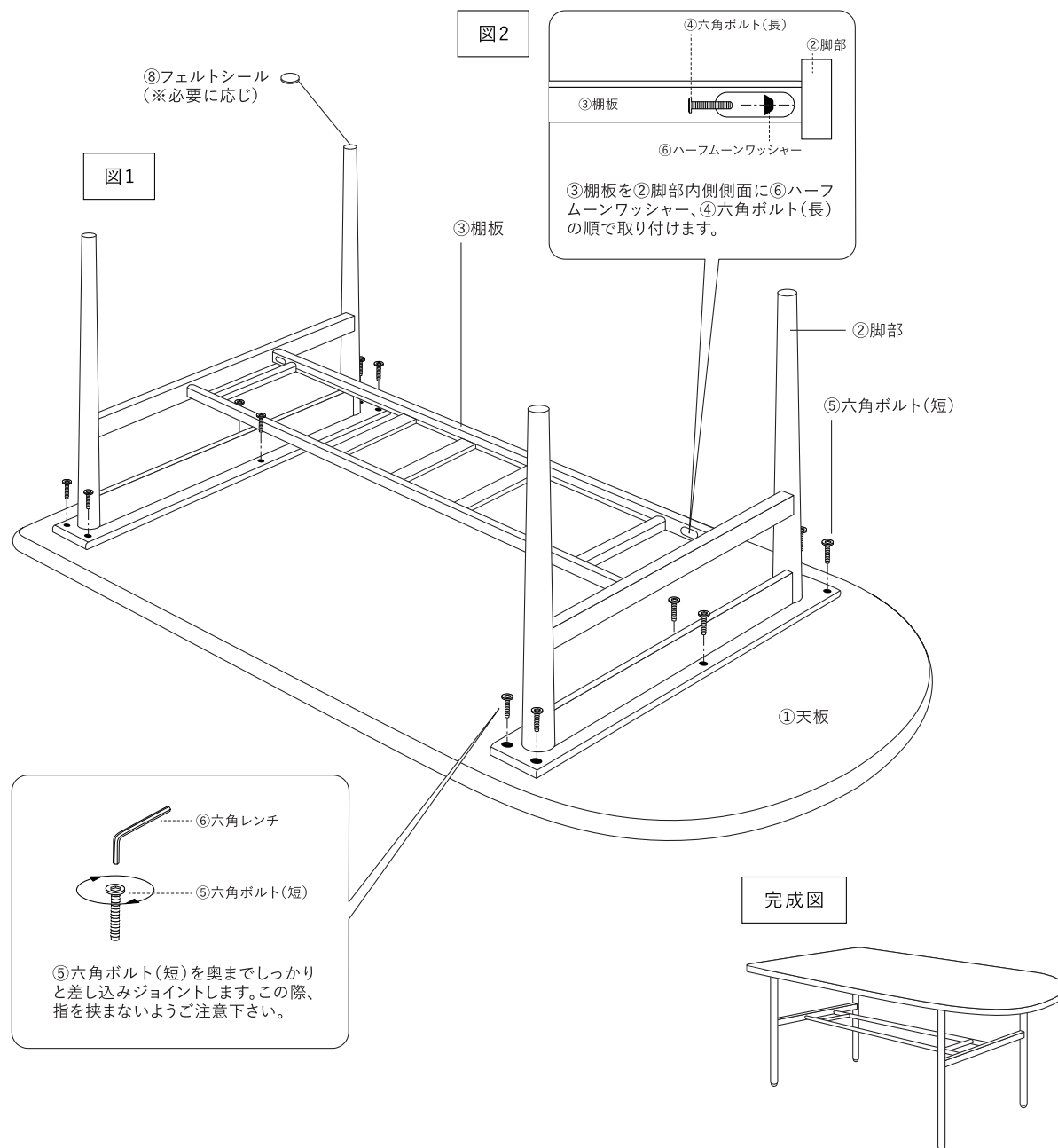
KUMISETSU



手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- ①天板の裏側に右図のように②脚部を置きます。(図1)
- ②脚部を①天板に⑤六角ボルト(短)で合計12カ所取り付けます。
※この際ネジは仮止めにしてください。
- ③棚板を②脚部内側側面に⑥ハーフムーンワッシャー、
④六角ボルト(長)の順で合計4カ所取り付けます。(図2)
- 最後に⑦六角レンチで各ボルトをしっかりと締めこみます。
商品を起こしてガタつきがある場合、脚先のアジャスターで調整してください。



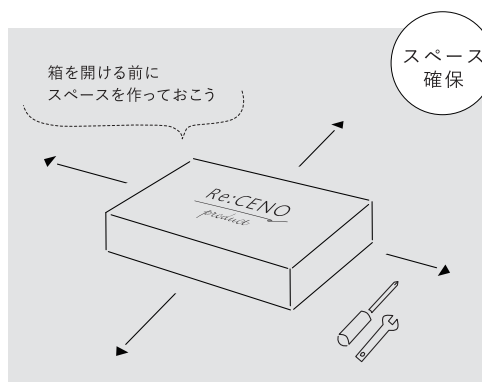


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

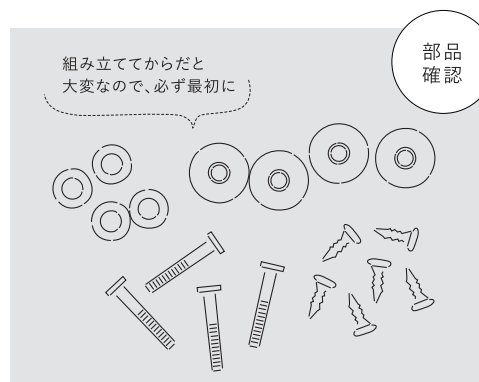
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



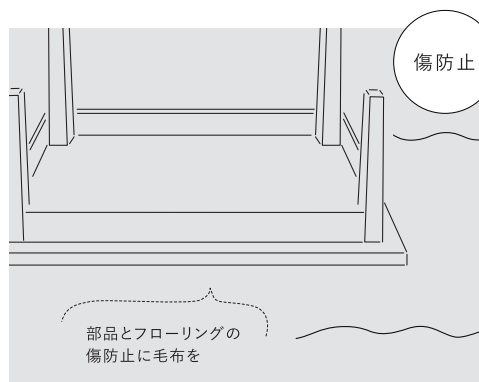
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておく作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



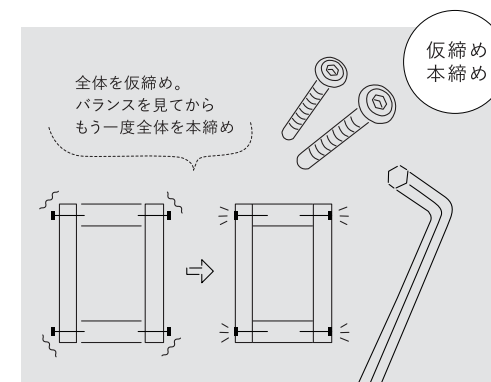
傷が付かないよう、床に毛布を

テーブルなどの組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

- ※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。
- ※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。
- ※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

- ※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。
- ※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。
- ※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

お疲れ様
でした

